

企業のみなさん！ 福島県浜通り地域等で 農業に参入しませんか！！



復興が進み、浜通り地域等15市町村※では新しい農業の取り組み始まっています。

気象条件に恵まれ、支援体制も充実した浜通り地域等で農業分野に進出してみませんか？

※浜通り地域等15市町村：いわき市、相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村

御社の農業参入をしっかりとサポートします。

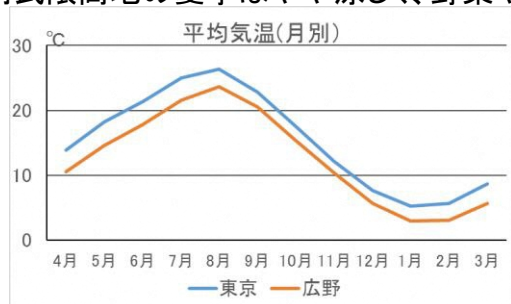
公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

浜通り地域等で農業に取り組むメリット

○様々な農業に取り組める自然環境

太平洋沿岸の地域は、年間平均気温は13℃で、冬季は比較的温暖で雪が少なく、日照時間は全国有数の長さを誇り、通年を通した生産・出荷が可能です。

また阿武隈高地の夏季はやや涼しく、野菜や花きの栽培に適しています。



(気象庁データより)

○参入支援策の充実

営農再開を加速化するため、国の助成事業が活用できます(いわき市、相馬市、新地町は対象外)。また、圃場の大規模化が進められています。省力・低コストを可能とする土地利用型農業や大規模な施設園芸に取り組みやすい環境です。

参入事例

●企業間の連携 紅梅夢ファーム/舞台ファーム

津波や原子力災害に基づく避難指示により営農が中断した南相馬市小高区において、農業法人「株式会社紅梅夢ファーム」が平成29年1月に設立されました。紅梅夢ファームは担い手等の帰還が進まない当該地域において、人材のやりくりや農業機械の共有などをとりまとめ、地域全体の営農を支える役割を担いながら、宮城県の農業法人「株式会社舞台ファーム」と連携して、平成29年に約9haのほ場で福島県オリジナル水稻品種「天のつぶ」の生産を開始しました。「天のつぶ」は、被災地の農業復興を目指して精米事業に参入したアイリスオーヤマグループが全量を買取り、パックライスとして販売されています。



2018.3月発行パンフレットより転記

福島イノベーション・コースト構想推進機構は、浜通り地域等の産業を回復するため、新たな地域農業の担い手として企業の農業参入をサポートします！

問い合わせ先



福島イノベ機構

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

〒960-8043 福島県福島市中町1-19 中町ビル6階
TEL 024-581-6894(代表) E-mail: f.innov@fipo.or.jp
ホームページ <https://www.fipo.or.jp/index.html>
(担当: 移川)